

トラッキング

管理者が社内のDerwent Innovationの利用度を把握するための方法の1つに、トラッキングという方法があります。トラッキングを利用すると、ユーザーIDごとの、利用時間やログイン回数等を知ることができます。また、細かく設定すれば、どんなプロジェクトの調査のために、どの機能を何時間使用したか、調査コスト、といった詳細まで把握することが可能です。

注意

トラッキングを行うと、設定により、ログイン後にポップアップが表示されたり、ユーザー画面にトラッキングエリアが表示されます。トラッキングを利用される場合、管理者の方は、トラッキングの概要および画面操作、選択すべきクライアントレファレンス（後述）等をユーザーに知らせるようにして下さい。

<ログイン後のポップアップ>

必須トラッキング-クライアントレファレンスの作成

☒ 最近のクライアントレファレンスを使用 test-tail-test

☐ クライアントの新規レファレンスの設定

クライアントのセグメントの選択: プロジェクトセグメントの選択: サブプロジェクトセグメントの選択:

既存のクライアントの選択:

または新規クライアントを入力:

または新規プロジェクトを入力:

または新規サブプロジェクトを入力:

トラッキングが必須であり、トラッキングを開始する際にトラッキング対象となるクライアントレファレンスを選択する必要があります。トラッキングを開始すると、システムにログインできず、また、新規登録や更新の操作、ログアウトの操作ができません。

<画面下のトラッキング時間の表示>

ご利用者, takeshi | サポート | フィードバック | 日本語 | 00:00:09

検索 | 検索履歴 | 保存データ

1. トラッキングの設定

トラッキングの管理

- 1 ご利用者のメニューから、[管理] → [トラッキングの管理] をクリックします。

Derwent リサーチガイド IP サービス ニュースと最新情報

ご利用者, yoshiko | サポート | フィードバック | 日本語 | 0

Derwent | Innovation

アカウント情報
ダウンロードセンター
管理
ログアウト

検索履歴 保存データ

ユーザー
ユーザーの作成
ユーザーの管理
グループの管理
設定
カスタムフィールド
契約の設定
トラッキングの管理
トラッキングレポート

検索

検索する公報番号を入力

Smart Search 公報番号

トラッキングの管理

契約:

MICROPATENT

オプションを設定する契約を選択します。

トラッキングの実行 **トラッキング対象** クライアントリファレンスのユーザー設定 課金

トラッキングの実行

トラッキングの有効: ☐ オン ☒ オフ このアカウントまたは契約に対してトラッキングのオン/オフを行います。

必須トラッキング: ☐ はい ☒ いいえ このアカウントや契約のユーザーに、トラッキングを必須にするかどうかを設定します。

トラッキング終了:

ログアウト時

セッションのトラ

トラッキング対象

詳細情報:

☒ オン

☐ オフ

詳細情報 (アクティビティ) を記録するか (オン)、トレイルレベルのみを記録するか (オフ) を選択します。

2

「トラッキングの実行」を設定

※次ページ「トラッキングの実行」を参照

3

「トラッキング対象」を設定

※次ページ「トラッキング対象」を参照

トラッキングするアクティビティ: 詳細なアクティビティをトラッキングする場合、対象となるアクティビティを選択します。

☒ 時間

☒ 特許検索

☒ 文献検索

☒ ビジネス検索

☒ 文献記事リンク

☒ グラフ

☒ 日本特許 (日本語) の特別注文

☒ 特許文書の注文

☒ 特別注文の特許文書

☒ 購入した文献記事 PDF

☒ 日本特許検索 (日本語)

☒ 特許レコード表示

ご利用者, takeshi ▾

| サポート ▾

| フィードバック

| 日本語 ▾

| 00:00:09

検索 ▾

検索履歴

保存データ ▾

トラッキングを開始すると、すべてのユーザーの右側パネルの下部にトラッキング用のクライアントリファレンスの名前が表示され計測中であることが分かります。

トラッキングの実行

トラッキングの有効 …… 「オン」を選択

必須トラッキング …… ユーザーは必ずトラッキングの対象となり、ログインすると自動的にトラッキングが始まる

⇒ 「はい」を選択

各ユーザーがトラッキングをするか、どの用途に作業を記録するかを選択できるようにする

⇒ 「いいえ」を選択

トラッキング終了 …… トラッキングを終了するタイミングを選択（通常はログアウト時で構いません）。

ただしログインしたままログアウトボタンが押されない場合も多いため、その場合は、操作がない状態の経過時間を設定します。

必須トラッキング

必須トラッキングの設定で、ユーザー側にどのような影響があるかを説明します。

必須トラッキング…「はい」:

ログイン時に以下のポップアップが表示され、クライアントリファレンス（用途別のトラッキングの記録先）の選択画面が表示されます。

必須トラッキング - クライアントリファレンスの作成

☒ 最近のクライアントリファレンスを使用 test-test-test

☐ クライアントの新規リファレンスの設定

クライアントのセグメントの設定: プロジェクトセグメントの設定: サブプロジェクトセグメントの設定

既存のクライアントの選択: [dropdown] [dropdown] [dropdown]

または新規クライアントを入力: [input] または新規プロジェクトを入力: [input] または新規サブプロジェクトを入力: [input]

トラッキングが必須であり、トラッキングを開始する前にトラッキング対象となるクライアントリファレンスを確立する必要があります。[キャンセル]を選択すると、システムにログインできません（または、長時間未使用の場合、ログアウトされます）。

[キャンセル] [実行]

ログインすると画面右上にトラッキングエリアが表示され、自動的に計測が始まります。ストップすることは可能です。

トラッキング: Japan-train... [play] [stop] [timer: 00:05:21] 新規トレイル

必須トラッキング…「いいえ」:

ログインしても自動的に計測は始まりません。

トラッキング: トレイルなし [play] [stop] [timer: 00:00:00] 新規トレイル

ユーザー自らが、トラッキングエリアの **新規トレイル** ボタンをクリックし、クライアントリファレンス（用途別のトラッキングの記録先）を選択することで、計測を始めます。

トラッキング対象

詳細のトラッキング: デフォルトではオンになっています。

「オフ」 …… アクティビティの項目のみが記録されます。例えば、特許検索、レコード閲覧、など。

「オン」 …… 各項目の詳細な内容、例えば検索式や閲覧したレコードの番号まで記録されます。

トラッキングするアクティビティ: トラッキング対象のアクティビティを選択してチェックを入れます。

「クライアントリファレンス」とは？

クライアントリファレンスは、計測した記録を保存する先のファイルのようなものです。例えば、どの調査プロジェクトのために、どの程度、Derwent Innovation を使用したかを知りたい場合には、プロジェクト別にクライアントリファレンスを作成します。計測を行う度に、クライアントリファレンスを選択するようにすれば、どのプロジェクトのための作業にどのくらい使用したのかを把握することができます。

クライアントリファレンスのユーザー設定

クライアントリファレンスの表示: ユーザーが参照するクライアントリファレンスを設定します。

☐ 全アカウントに対するすべてのクライアントリファレンスの表示

☒ 自身のクライアントリファレンスのみ表示

マスキング:

クライアントリファレンスコードの作成の基準を設定します。

現在のマスク:--

マスキングオプションの設定

セグメントの使用: 記録するクライアントリファレンスの詳細のレベルを選択します (クライアントのみが最小レベル)。

☐ クライアントのみ

☐ クライアントとプロジェクトのみ

☒ クライアント、プロジェクト、サブプロジェクト

4 「自身のクライアントリファレンス」を選択することをお勧めします。

5 クライアントリファレンスの書式を設定します。(任意)
※次ページの「マスキング」を参照。

6 ユーザーがクライアントリファレンスを自分で作成することが出来るようにするかを設定します。(※任意)
※次ページの「セグメントの使用」を参照。

☒ クライアントを追加可能

☒ プロジェクトを追加可能

☒ サブプロジェクトを追加可能

クライアントリファレンスの編集 クライアントリファレンスコードの表示、非表示、削除、追加などを行います。

7 クライアントリファレンスを作成します。
(※必須トラッキング=「はい」の場合は必須)
※p30 の「クライアントリファレンスの設定」を参照してください。

「セグメント」とは？

セグメントとは、トラッキング計測の用途別の管理対象です。これにより、任意に階層化して管理することが可能です。細かく設定すると、例えば、どの会社のどのプロジェクトのどんな調査のため、まで詳しく階層化して計測可能です。それぞれのために、クライアントリファレンスを1つずつ作成します。

クライアント

A 社

プロジェクト

AAA 製品プロジェクトのための調査

BBB 製品プロジェクトのための調査

サブプロジェクト

先行技術調査

出願前調査

無効調査

クライアントリファレンス①

クライアントリファレンス②

クライアントリファレンス③

セグメントの使用

「クライアントを追加可能」のチェックボックスを ON にすると: (A)

各ユーザーが自分でクライアントやプロジェクト、サブプロジェクトを作成し、そのためのトラッキングの記録先であるクライアントリファレンスを作成できるようになります。

ユーザーは「新規クライアントを入力」しようとして自分でクライアントを作成できるようになります。

「クライアントを追加可能」のチェックボックスを OFF にすると: (B)

各ユーザーは、管理者で作成したリファレンスのみ選択できるようになります。

ユーザーは、「最近のクライアントリファレンスを使用」から選択するのみとなります。

必須トラッキング - ユーザーに表示されるクライアントリファレンスの選択画面

マスキング

マスキングとは、クライアントリファレンスを作成する時の、入力規則です。

「AAAnn」 ※A=アルファベット n=数字

等のように名前の作成にフォーマットを指定することができます。

マスキングの設定 (任意)

クライアントリファレンスの設定 (※必須トラッキング=「はい」の場合は必須)

クライアントリファレンスの編集

クライアントリファレンスの編集

クライアントリファレンスコードの表示、非表示、削除、追加を行います。変更内容は自動的に保存されます。変更完了後は画面を閉じてください。

クライアントセグメントを設定:

新しいクライアントの値を入力

作成

(マスクなし)

既存のクライアントの選択

↓

↓

↓

↓

非表示

表示

削除

非表示の値はグレーで表示

マスキングのフォーマットキー

マスキングのヘルプ

必須文字種: A=アルファベット N=数字 B=アルファベットまたは数字 S=特殊文字

オプション: a=アルファベット n=数字 b=アルファベットまたは数字 s=特殊文字

閉じる

課金の設定

コスト計算を行うための設定を行います。

課金

使用:

ユーザーレポートに収録するコストの種類を選択します。

☒ 実際のトランザクションコスト

☐ トランザクションコストなし

☐ 特定のトランザクションコスト

特定のコストの割り当て

8

「課金」の項目から、コストの計算方式を選択します。
※各選択肢については、下記「課金とは？」を参照。

9

「保存」をクリック

デフォルト

保存

「課金」とは？

トラッキングの機能では、どの機能をどれだけの時間使用したかを管理できますので、それぞれの単位で、単位ごとのコストを設定しておくことにより、全体のコストをレポートする機能があります。

実際のトランザクションコスト……………公報と包袋の特別注文の実費のみ管理

トランザクションコストなし……………トランザクションコストは設定しない

特定のトランザクションコスト……………トランザクションごとに独自にコストを設定

特定のコストの割り当て をクリックし、以下の画面で各トランザクションのコストを割り当てます。

特定のコストの割り当て

それぞれのアクティビティに特定のコストを入力してください。レポートの中では「課金」として確認できます。

- | | |
|--|---|
| ☐ 時間 (1時間ごと) | ☐ 日本特許文書（日本語）の特別注文（ファイルごと） |
| ☐ 特許検索 (検索ごと) | ☐ 特許文書の注文 (ファイルごと) |
| ☐ 文献検索 (検索ごと) | ☐ 特別注文の特許文書 (ファイルごと) |
| ☐ ビジネス検索 (検索ごと) | ☐ 購入した文献記事 PDF (ファイルごと) |
| ☐ 横断検索 (検索ごと) | ☐ 文献記事リンク (リンクごと) |
| ☐ 日本特許検索（日本語） (検索ごと) | ☐ グラフ (使用ごと) |
| ☐ 特許レコード表示 (表示ごと) | ☐ 引用マップ (使用ごと) |
| ☐ 文献レコード表示 (表示ごと) | ☐ ThemeScape (使用ごと) |
| ☐ ビジネスレコード表示 (表示ごと) | ☐ テキストクラスタリング (使用ごと) |
| ☐ 日本特許レコード表示（日本語） (表示ごと) | ☐ コーポレートツリー (使用ごと) |
| ☐ ファミリー法的状況レポート (レポートごと) | ☐ エクスポートとレポート (ファイルごと) |
| ☐ 包袋の注文 (ファイルごと) | ☐ アラート (アラート実行ごと) |
| ☐ 日本特許包袋（日本語）の注文 (ファイルごと) | ☐ 監視レコード (通知ごと) |
| ☐ 日本特許文書（日本語）の注文 (ファイルごと) | ☐ 日本特許（日本語）監視レコード (通知ごと) |

コスト: undefined

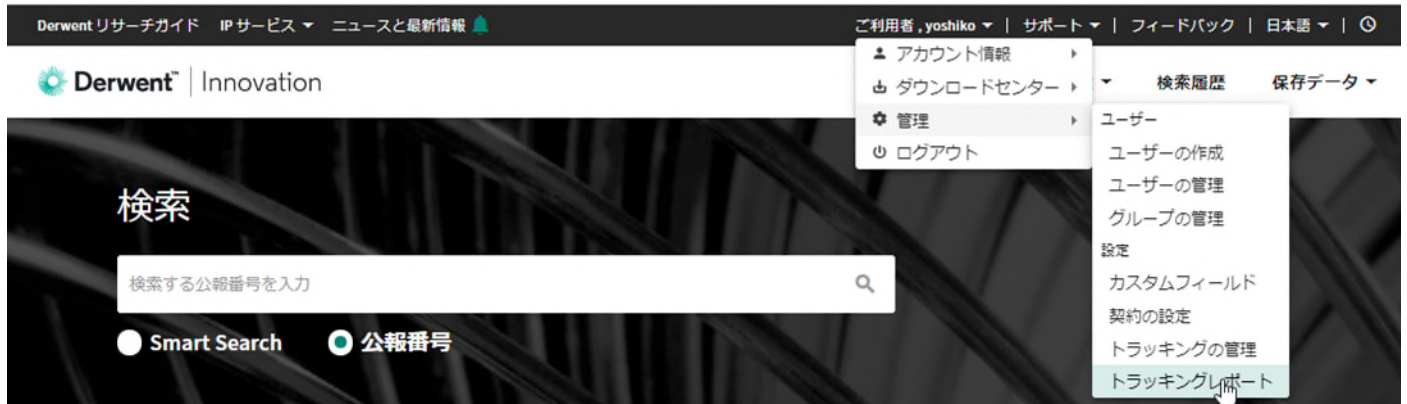
キャンセル

Ok

2. トラッキングレポートの出力

トラッキングした記録の出力を行います。トラッキングの記録の出力は、管理者が全員分を行うこともできますし、各ユーザーが自分のデータを出力することもできます。

- 1 ご利用者のメニューから、[管理] → [トラッキングレポート] をクリックします。



アカウント情報: トラッキングレポート

「レポートの設定」は、表示期間とクライアントリファレンスを定義し、レポートを作成します。

契約: MICROPATENT

レポートの期間を選択:

☐ 1か月 ☐ 四半期 ☒ 開始

3月 2020 第1 四半期 2020 2020 3月 1 終了 2020 3月 10

レポートのクライアントリファレンスとユーザーを選択:

クライアント: NO Test UM6P abcdefg eg

プロジェクト: すべてのプロジェクト Test

サブプロジェクト: すべてのサブプロジェクト Test

ユーザー: すべてのユーザー (XXXXXXXXXX@micropat. (XXXXXXXXXX@micropat.com) (XXXXXXXXXX@micropat.c (XXXXXXXXXX@micropat.c

1つのクライアントを選択すると、プロジェクトおよびサブプロジェクトの選択をカスタマイズできます。複数のクライアントを選択すると、すべてのプロジェクトおよびサブプロジェクトは自動的に選択されます。

レポートの作成

- 2 「レポートの期間」を選択
- 3 レポートを出力するクライアントリファレンスを選択
- 4 特定のユーザーのレポートを出したい場合はリストより選択します。全員のレポートを出力する場合は、デフォルトの「すべてのユーザー」のままでOKです。
- 5 「レポートの作成」をクリック Web 上にレポート表示されます。

トラッキングレポート

★ > アカウント情報: トラッキングレポート

・ 「レポートの設定」を表示

・ 「レポートの表示」を非表示の期間のトレイル: 2020-03-01 - 2020-03-12

このレポートに対するトレイル

エクスポート ▾ 表示 ▾ 印刷 ▾

☐	日	クライアントリファレンス	実際の課金
☐	2020-03-11	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-10	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-10	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-05	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-05	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-05	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-05	test-test-test	F0.00
☐	2020-03-05	test-test-test	F0.00

40件中 1 - 10 << >> ページサイズ 10 ▾

実際の課金の合計: F0.00

特定の課金の合計: F0.00

選択したトレイルに対するアクティビティ test-test-test

総時間 00:04:49

エクスポート ▾ 表示 ▾ 印刷 ▾

☐	アクティビティ	詳細	日付/時刻	数量	注文番号	指定単位料金	実際の課金	特定の課金
☐	トレイルの開		2020-03-11 10:49:44					
		 T=[lithium ADJ batterv:]						

4件中 1 - 4 ページサイズ 10 ▾

実際の課金の合計: F0.00

特定の課金の合計: F0.00

アクティビティの詳細

アクティビティ トレイルの開始

詳細

日付/時刻	2020-11-03 10:49:44	注文番号		数量	1
実際の課金	F0.00				
特定の課金	F0.00				

表示メニューを使用すると、一覧に表示する
内容を選択することもできます。

このレポートに対するトレイル

エクスポート ▾ 表示 ▾ 印刷 ▾

☐	日	非表示
☐	2020-03-11	すべて表示
☐	2020-03-10	☒ クライアントリファレンス
☐	2020-03-10	☒ 実際の課金
☐	2020-03-10	☒ 特定の課金

選択したトレイルに対するアクティビティ test-test-test

エクスポート ▾ 表示 ▾ 印刷 ▾

☐	アクティビティ	非表示
☐	トレイルの開	すべて表示
☐	始	☒ アクティビティ
		☒ 詳細
		☒ 数量
		☒ 注文番号
		実際の単位料金
		☒ 指定単位料金
		☒ 実際の課金
		☒ 特定の課金
	アクティビティ	☒ クライアントリファレンス
	アクティビティ	☒ 総時間
	詳細	

6 任意の方法で出力します。

CSVファイルに出力する

このレポートに対するトレイル

エクスポート ▾ 表示 ▾ 印刷 ▾

CSV ファイル

CSV ファイル (詳細情報)

Email (CSV 添付)

Email (CSV 詳細情報添付)

このレポートを Email 送信

このレポート (詳細情報) を Email 送信

	A	B	C	D	E
1	ユーザー	日付	特定の料金	実際の課金	クライアントリファレンス
2	takeshi namba	2020/3/11	SFr. 0.00	SFr. 0.00	test-test-test
3	takeshi namba	2020/3/10	SFr. 0.00	SFr. 0.00	test-test-test
4	takeshi namba	2020/3/10	SFr. 0.00	SFr. 0.00	test-test-test

印刷する

このレポートに対するトレイル

エクスポート ▾ 表示 ▾ 印刷 ▾

一覧のみ

トレイルのアクティビティの一覧

Wednesday, March 11 2020 印刷 | 閉じる
Derwent Innovation

Derwent Innovation トラッキング レポート

トレイル アクティビティ レポート

日付		クライアントリファレンス					
2020-03-11		test-test-test					
日付/時刻	アクティビティ	詳細	特定の料金	実際の課金	特定の課金単価	数量	注文番号
2020-03-11 10:49:44	トレイルの開始						
2020-03-11 10:53:28	特許検索	TI=(lithium ADJ battery); 38806/126917917; その他, WO App, AR App, AR Util, IN App, IN Grant, ID App, ID Simple, AU App, AU Innov, AU Grant, CA App, CA Grant, SG App, SG Grant, TH Grant, DE App, DE App, DE Util, DE Grant, DE Grant, FR App, FR Grant, BR App, BR Util, BR Grant, VN App, VN Grant, MY Grant, MX App, MX Grant, RU App, RU Util, CN App, CN Util, CN Grant, KR App, KR Util, KR Grant, JP App, JP Util, JP Grant, EP App, EP Grant, US App, US Grant, GB App, GB Grant	SFr. 0.00	SFr. 0.00	SFr. 0.00	1	
2020-03-11 10:54:34	合計時間 (時)		SFr. 0.00	SFr. 0.00	SFr. 0.00	0.08	
2020-03-11 10:54:34	トレイルの終了						

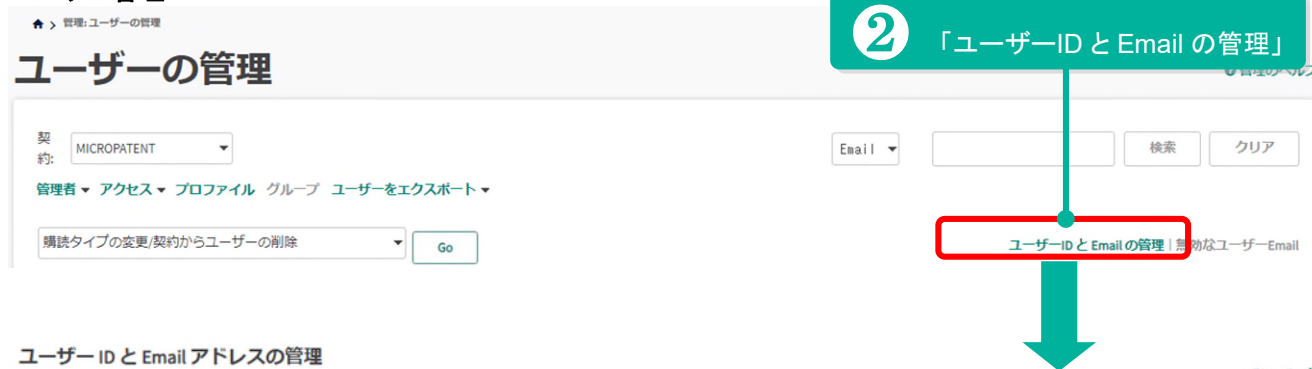
その他の利用状況の把握方法

トラッキングの機能のほかにも、ユーザー管理を使用して、ある一定期間に、ログインしていないユーザーを検索することができます。

- 1 ご利用者のメニューから、[管理] → [契約の設定] をクリックします。



ユーザー管理



ユーザー ID と Email アドレスの管理

ID ファイルをアップロードして無効にするユーザー ID の選択、Email アドレスの有効性の確認、長期間未使用のユーザーの管理などを行います。



- 3 調査対象の期間を入力し、「一覧の取得」をクリック



- 4 対象のユーザーのリストが表示されます。